

I

次代へつなぐ 新たなまち。

海老名駅西口地区土地 区画整理事業の本格着手

7億3000万円

海老名駅西口土地区画整理事業区域で、西口中心広場などの基盤整備を組合と協働で進め、中心市街地の形成を目指します。

海老名駅自由通路(駅間・西口部)の整備

18億8500万円

海老名駅東西一体のまちづくりのため、駅間自由通路の拡幅整備を行い、西口地区への延伸整備を行います。

西口地区関連道路の整備

13億8400万円

海老名駅西口地区の道路整備を推進し、交通の円滑処理を図るため、(仮称)上郷河原口線、市道307号線、市道307号線バイパス、市道61号線の整備を進めます。

市道53号線バイパスなどの整備

4億6000万円

さがみ縦貫道路海老名インターチェンジから発生する交通量に対処するため、市道53号線バイパスなどの整備を推進します。

海老名駅周辺地区まちづくりの検討

1000万円

海老名駅北口改札の開設計画と連動した公共施設整備のあり方や土地利用方針などを検討するとともに、自由通路の延伸に向けた調査や計画方針の検討などを実施します。

II

未来を支える こどもを育むまち

中学校部活動支援の充実

200万円

中学校の部活動において、学校と地域の連携による「おらが学校」づくりを実現するため、「地域活

動推進協力奨励金」制度を創設します。

きれいで居心地のよい学校 づくり事業の実施【新規】

4900万円

小中学校屋内運動場の老朽化した和式便所の改修を実施し、災害時の避難所予定地の防災機能強化を図るとともに、きれいで居心地のよい学校づくりを推進します。

野外教育活動の充実

3400万円

小中学校の野外教育活動実施時に、専門知識や技能を持つ支援員を派遣します。また、野外教育活動費用の充実を図り、保護者の負担軽減に取り組みます。

(仮称)教育支援センター の開設【新規】

1億2700万円(※)

特別支援教育や児童生徒支援などに総合的に対処するため、(仮称)海老名市教育支援センターの整備を進めます。また、児童生徒やその保護者を対象にした「いじめ相談専用電話」を設置し、支援

の充実を図ります。

※：平成25年度補正予算の建設費を含む

私立幼稚園給食の提供

800万円

小学校入学前の学校給食準備を兼ね、市内の幼稚園児(5歳児対象)に食の創造館から、給食の提供を行います。

III

災害に強いまち

防災意識の向上【新規】

1200万円

玄関先の旗で災害発生時の安否確認を容易に行うため、安否確認フラッグを全世帯に配布します。また、防災意識の向上を図るため、防災ガイドブックを作成します。

大規模トリアージ訓練の実施

50万円

大規模災害に備え、多数の傷病者が発生した場合の救命順序を決めるため、トリアージ訓練を実施

します。

3市消防指令センター開設に向けた整備

8億5800万円

3市(海老名市・座間市・綾瀬市)消防指令センター開設に向け、高機能消防指令システム整備、消防救急デジタル無線活動波整備などを推進し、消防指令業務の効率化を図ります。

災害時備蓄物品の確保

5700万円

当市の避難者と帰宅困難者想定数の食糧として確保している30万食の備蓄を引き続き行うため、順次物品の更新を行います。

IV

誰もがいきいきと 暮らせるまち

(仮称)えびな市民大学の創設準備

700万円

まちづくりを担う新たな人材の育成と活動支援を行うため、(仮

わかば会館の大規模改修【新規】

3億6800万円

わかば会館を障がい福祉の拠点にふさわしい機能を持つ施設とするため、大規模改修を実施します。従来の機能に加え、総合相談機能や在宅支援機能などを追加し、さらなる施設の充実を図ります。

住宅リフォーム助成事業の継続

4200万円

住宅環境の向上を図るため、住宅リフォーム助成事業を継続します。

称)えびな市民大学を創設します。

(仮称)市営上河内住宅の建設

7億5300万円

老朽化した市営杉久保住宅の建て替えを行うため、南部学校給食センター跡地に、平成25年度から継続して(仮称)市営上河内住宅を建設します。

(仮称)市営上河内住宅の建設

7億5300万円

わかば会館を障がい福祉の拠点にふさわしい機能を持つ施設とするため、大規模改修を実施します。従来の機能に加え、総合相談機能や在宅支援機能などを追加し、さらなる施設の充実を図ります。

わかば会館の大規模改修【新規】

3億6800万円

わかば会館を障がい福祉の拠点にふさわしい機能を持つ施設とするため、大規模改修を実施します。従来の機能に加え、総合相談機能や在宅支援機能などを追加し、さらなる施設の充実を図ります。

(仮称)市営上河内住宅の建設

7億5300万円

老朽化した市営杉久保住宅の建て替えを行うため、南部学校給食センター跡地に、平成25年度から継続して(仮称)市営上河内住宅を建設します。

V

産業も元気なまち

営農推進研究事業の推進

1400万円

農業の近代化と振興発展、農地の保全を目的として、農作物栽培の改善と研究、農作物などを通じた市のPR、営農組合の育成などに向けた調査研究事業を実施します。

VI

行政改革の 継続的な取り組み

福祉総合窓口業務の 民間委託化【新規】

3100万円

市民サービスの向上を目指し、福祉総合窓口業務の民間委託を実施します。

図書館への指定管理者制度導入【新規】

3億700万円

図書館サービスの向上と運営の



中央図書館リニューアル後のイメージ

(仮称)えび〜にゃハウスの開設【新規】

900万円

(仮称)小田急海老名駅東口ビルに市役所連絡所を設置し、各種証明書発行などのほか、都市間交流協会の情報発信、白石市・登別市・海老名市の物産販売などを行います。